

授業科目名[英語名]						
20歳からのハローワーク [Vocational guid for Twenty years old]						
担当教員名[連絡先(TEL,研究室など)]						
神田嘉延[099-285-3755]						
E-Mail	k6820452@kadai.jp		受講対象	全		
課程区分	共通教育	学科/科目・分野等	教養 人間	開講期	前期木曜 5	単位等 2.0
共同担当教員名						
奥 健一郎 吉田 健一 萩原 豪						
教育目標のキーワード						
視野・判断力・探求能力/						
学習目標(学生の達成 目標)						
様々な職業分野の経営者から話をきくことによって、将来の職業生活には多様な能力が必要とされることを認識させる。経営者の生き方を参考に自己の目標について明確のビジョンと生きていくうえでの仕事のおもしろさと大切さ認識させる。国際社会、日本社会、地域社会との関係で自己の進路選択を考えさせる。						
授業概要(目的・内容・方法)						
現在の日本の大学卒業も人生目標を職業選択から考えるために、地域で自ら学んで、教育活動に力をいれている経営者をゲスト教師として招聘して、経営者の生き方、企業現場での社員と共に学んでいる実践を話してもらい、学生自身が様々な分野での職業での生き方や学びの多様性を認識して、自ら進路を考えていけるような基礎能力をつける内容とする。方法は授業担当者からゲスト教師の位置づけをしてもらい、そのうえにたって、ゲスト教師に話ってもらうような授業形態をとる。質問時間も十分に保障して学生と授業のなかで対話できるような授業方法をとる計画である。						
授業計画(15回に分けて、回数、日付、授業内容、授業外活動など)						
1. オリエンテーション、目標の説明、今後の進め方の説明、講義 2. 現代社会での進路選択・職業観形成 3～6. 企業での社員教育と経営者の人生論・人間観(ゲスト教師による話しと討論) 7. 地域社会と企業の役割 講義 8～11. 地域社会での企業と経営者の人生論・人間観(ゲスト教師による話しと討論) 12. 国際社会・異文化社会における企業の役割 13～14. 国際社会・異文化社会と経営者の人生論・人間観 15. 学生の発表会						
受講要件	なし					
評価基準および方法	授業中の学生の個々の発言30%、小レポート(出席も兼ねる)70%					
教科書	なし	参考書	プリント配布			
授業時間外対応(オフィスアワー、授業後、学習シートなど)	木曜日1時30分から3時	その他				